

平成24年度第5回総合防災セミナー

“東日本大震災後の 日本の防災を考える”

(産官学共同研究部門キックオフ講演会)

平成25年**1月18日(金)**14:00-17:15(13:30開場)

京都大学宇治キャンパス”**きはだホール**”

JR奈良線 黄檗駅下車 徒歩5分

入場無料

主催: 京都大学防災研究所

後援: 国土交通省近畿地方整備局(予定)

(社)土木学会CPDプログラム認定申請中

一般公開

(定員250名[申込先着順])

プログラム

基調講演: 『日本の防災政策の課題と展望(仮題)』

前国土交通省水管理・国土保全局長

関 克己氏

特別講演: 『天災と人災は同時にやってくる』

元東京大学教授

石 弘之氏

パネルディスカッション: 『日本の自然災害リスクと物流』

コーディネーター **多々納裕一** 京大防災研究所教授

関 克己

基調講演 講演者

小林潔司

京都大学経営管理大学院教授

小野憲司

産官学共同研究部門特定教授

お申し込みは、本チラシ裏面をご覧ください。



”東日本大震災後の日本の防災を考える”

I. 趣旨

巨大災害と向き合う人間社会のこれまでの歩みと存続のための今後の方向性に関して深い洞察を有する2人の博学を招いての講演会を催すとともに、ヒト、モノ、情報の流れの視点から、きたる南海トラフ巨大地震などの近未来の大災害に対して、今、我々が備えるべき課題とアクションを考える。

II. 講演等の概要と講演者

1. 『日本の防災政策の課題と展望(仮題)』

【概要】我が国の社会・経済構造の脆弱化と地球温暖化等による自然災害の激甚化が進展する中で、東日本大震災の経験と教訓を踏まえ、現下の防災政策の課題と、今後の防災政策の展望を探る。

【講演者】関 克己氏 (せき かつみ)

☆昭和28年12月21日生まれ 長野県出身。昭和53年3月 京都大学大学院(土木)修了、建設省採用。平成10年 内閣審議官(内閣安全保障・危機管理室)、平成13年国土交通省北陸地方整備局河川部長、平成17年国土交通省河川局治水課長、平成19年国土地理院参事官、平成20年 大臣官房技術審議官、平成21年北海道開発局長、平成23年国土交通省河川局長(水管理・国土保全局長)等を歴任。

2. 『天災と人災は同時にやってくる』

【概要】東日本大震災と連動し活発化する我が国火山群の動きを踏まえて、これまでの歴史において巨大火山噴火が人の社会・経済活動や文化にどのような影響を与えてきたか、という歴史に学び、その記録を再認識することを通じて未来へのヒントを探る。

【講演者】石弘之氏 (いしひろゆき)

☆1940年東京生まれ。東京大学卒業後、朝日新聞社入社。ニューヨーク特派員、編集委員などを歴任。85~87年国連環境計画(UNEP ナイロビ)上級顧問、96年から東京大学大学院教授、ザンビア特命全権大使、北海道大学大学院教授、東京農業大学教授。この間、国際協力事業団参与、東中欧環境センター理事(ブタペスト)等を兼務。国連ボーマ賞、国連グローバル500賞、毎日出版文化賞受賞。「地球環境計画」(岩波新書)、「火山噴火・動物虐殺・人口爆発」「地球クライシス」(洋泉社)等著書多数。

3. パネルディスカッション 『日本の自然災害リスクと物流』

災害時の物流システムに関する研究を産官学で行う「港湾物流BCP共同研究部門」が平成24年6月1日に防災研究所内に開設されたことを受け、2人の講演者の意見を踏まえつつ、高い自然災害リスクにさらされる日本において、今後どのような経済・社会づくりを目指し、物流システムはどのように貢献できるかといった点について討議を行う。

III. お申し込み方法

ホームページ: 京都大学防災研究所のホームページからお申し込みください。

<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/>

ファックス: ご送付先: 京都大学防災研究所社会防災研究部門(Fax: 0774-38-4044)

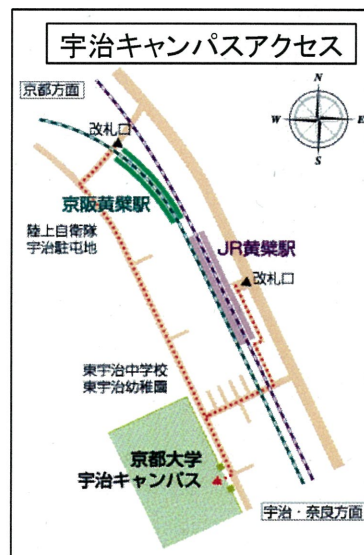
【お問合せ】

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

京都大学防災研究所社会防災研究部門港湾物流BCP研究分野

電話: 0774-38-4182~84 ファックス: 0774-38-4044

e-mail: portbcp.event1@imdr.dpri.kyoto-u.ac.jp



平成24年度第5回総合防災セミナー 参加ファックス申込書

フリガナ			
お名前			
ご住所			
ご職業	左記番号をご記入下さい。	①会社員 ②公務員・団体職員 ③自営業 ④主婦・主夫 ⑤他大学の学生 ⑥高校生 ⑦本学教職員 ⑧本学学生 ⑨その他	
ご連絡先	電話:	Fax:	e-mail:
お申し込み時点で講演者への質問事項等がございましたら、簡潔にご記入ください。			